

令和2年8月

## 安威川ダム周辺整備事業候補者の決定について

安威川ダム周辺整備事業候補者の選定に際し、本市の提示する事業条件をもとに、事業への提案を求める方法で、公募型プロポーザルを実施しました。事業者の選定会議を実施し、事業契約等の優先候補者を決定しましたので、結果とともに、ここに公表します。

### 1 募集の経緯

本事業の公募の流れは、以下のとおりです。

募集要項等の公表	令和元年12月26日～令和2年7月31日
募集要項等に関する質問の受付期間	令和元年12月26日～令和2年7月16日
参加資格審査に関する提出書類の受付期間	令和2年2月10日～令和2年2月21日
参加資格審査結果の通知	令和2年2月28日
提案書提出書類の受付期間	令和2年7月17日～令和2年7月31日

### 2 審査の経緯

本公募における審査は、資格審査と、提案審査の段階に分けて実施しました。

#### ・資格審査（参加資格要件を確認）

応募者が募集要項に示す参加資格要件を満たしているかを、応募者から提出される参加資格審査に関する提出書類をもとに、事務局において審査しました。

#### ・提案審査（提案書及び公開プレゼンテーションの審査）

1社（1グループ）から応募があったため、令和2年8月8日に公開プレゼンテーションを行った後、事前に得た学識経験者などからの意見を踏まえて、選定会議による審査を実施しました。

### 3 決定した事業候補者

「大和リース株式会社、Gravity Park Holdings株式会社、株式会社E-DESIGN」  
グループ

### 4 審査の結果

評価点 1,260点満点中 784点 （満点の62.2%）

## 5 学識経験者の意見について

- ・基本方針として示されたダム湖を活かしたシンボル空間、エリアマネジメント組織の提案は、具体的かつ実現性がある。
- ・民間施設として整備されるつり橋は、回遊性を高める機能や、ダム湖の眺望を生かしたアクティビティを有し、周辺に競合する施設はなく、高い集客力を有する。
- ・公共施設としての公園は、必要な機能を過不足なく備えている。また、つり橋が整備される「生保地区」では、集客性の高い民間施設と公共施設である広場が一体となった施設利用が可能である。
- ・エリアマネジメント活動の支援は、安威川ダム周辺で活動が続ける地域団体の継続的支援や北部地域全体への展開の提案がある。エリアマネジメント活動の財源は民間事業者が拠出する。ただし、初年度は市の負担を求めているため、その妥当性については民間施設の事業収支の確認を要する。
- ・民間事業の収益の一部をエリアマネジメント活動の財源とする提案がある。一方、来訪者や公園で営業活動を行う企業から適切に利用料金を徴収する工夫について、特記すべき提案はない。
- ・景観については眺望を活かすとの提案がある一方、整備するつり橋や建築物を見られる対象とした際の景観形成の考え方について示されていなかった。
- ・府道に接し、視認性の高い「あさご谷南地区」に民間施設の提案がなかった。行政負担の軽減やエリアマネジメント活動を拡大するためには、将来を含めた同地区の展開の考え方が重要となる。

## 6 選定会議による総評

提案全体のコンセプトやその提案を実現しうる事業実施体制、ダム湖上空エリアにおける機能の内容については、本市の期待に応えるものであった。

公園施設の提案については、民間施設と公共施設が連携し、広域からの集客、茨木市民、地域活動団体の利用が考えられたものとなっている。一方、コロナ禍ではあるが、行財政の負担を軽減するための工夫としては具体的な提案に乏しいことから、公園管理と初年度のまちづくり活動支援にも本市の負担が必要となっている。

民間施設の機能の継続実現性と、北部地域の振興の取組みについても、コロナ禍で将来見通しが難しく、民間事業者が出店や事業参画に慎重であり十分な提案ができていない現時点に対する評価と、拡張用地を確保のうえ誘致を図り発展していくという将来に対する評価により、委員で議論となり評価にバラつきが出た。

今後の新型コロナウイルスの動向を注視し、事業の継続性に留意しながら事業を推進し、将来的な拡張により、安威川ダム周辺の活性化、まちづくり活動の拡大、財政負担の軽減、そして北部地域の振興が一層図られることを期待するものとして本提案を評価し、事業候補者として選定する。

## 7 提案の概要

敷地面積：62,222 m<sup>2</sup>

公共施設延床面積：約820 m<sup>2</sup>

公共施設：■ダム湖上流エリア：サイン整備

■ダム湖及びダム湖内平坦地エリア：ボードデッキ

■ダム湖隣接平坦地エリア

□生保地区

サクラ広場、公園トイレ棟、パーゴラ・ベンチ、園路

□あさご谷南地区

拠点施設（公園管理における事務機能に加え、地域団体等がワークショップ等を行うことができる貸室や研修室を併設）、イベント広場、ちびっこ広場、駐車場500台、臨時駐車場150台

民間施設：■ダム湖上空エリア

吊り橋（人道橋）：バンジー他アクティビティ付帯

■ダム湖隣接平坦地エリア

□生保地区

飲食店、物販店、アクティビティ専用駐車場50台

※上記はあくまで提案であり、今後市との協議により変更が生じる可能性がある。